

社会人としてのマナー講座2

挨拶は良い人間関係の潤滑油

職場の中で仕事を円滑に進める為には、いかにして良い人間関係を保つかに関わって来ます。就職してもすぐ会社を辞めてしまう人の中にこの職場の人間関係が上手く作ることが出来無かったという人が少なくありません。上司や先輩達もどうしたら楽しく能率的に仕事がしていられるかに心配りをしているでしょう。職場の全員が、お互いの感情を尊重し理解する心遣い、思いやりを持って人間関係を保っています。



仕事は「挨拶に始まり挨拶に終わる」といっても過言ではありません。新入生らしい元気の良さややかな「おはようございます」の朝の挨拶は聞いていても気持ちの良いものです。そして何よりも、君にとってもその一言が一日のやる気に繋がっていくでしょう。挨拶は良い人間関係を作る潤滑油なのです。

外出するときは : 行ってきます 行ってらっしゃい(外出する人に)
外出から戻ったら : ただいま戻りました お帰りなさい、お疲れ様でした
仕事中人に話しかけるとき : 今よろしいでしょうか
人に迷惑をかけたとき : 失礼しました、ごめんなさい
退社時 : お先に失礼します

言葉遣いに注意

会社に入ると、これまでのように同世代だけの組織ではなく、様々な世代の人がいますし、上下関係がはっきりしています。それだけに言葉遣い(敬語)に気を使わなくてはなりません。敬語は形の問題というより相手に対しての心配りの表れでもあります。敬語には尊敬語、謙譲語、ていねい語があります。

* 尊敬語 目上の人や動作や状況について話す場合に使う敬語。

下のように、動詞に「れる」「られる」という言葉を付けることで表します。より丁寧にしたものが右側です。

見る・・・見られる・・・ごらんになる
言う・・・言われる・・・おっしゃる
する・・・される・・・なさる
いる・・・おられる・・・おいでになる
来る・・・来られる・・・いらっしゃる 行く・・・行かれる



* 謙譲語 自分のことをへりくだり、相手に敬意を表す言葉。

見る・・・拝見する する・・・いたす 言う・・・申す 来る・・・参る
行く・・・参る あがる 伺う いる・・・おる おります 食べる・・・いただく
謙譲を表す接頭語 「小」社、「弊」社、「愚」息、「拙」著

* ていねい語 相手に敬意を払いよりていねいにする言葉

ある・・・あります・・・ございます 思う・・・思います・・・存じます
見る・・・見ます・・・拝見します そうだ・・・そうです・・・さようでございます
もらう・・・いただきます・・・ちょうだいいたします